

## 第2次奈良県エネルギービジョン案についてのパブリックコメント

奈良市北京終町24-2  
特定非営利活動法人ほっとねっと  
寺前美加  
連絡先 090-8233-9172  
npohotnet@yahoo.co.jp

ビジョン案全文拝読いたしました。将来に向けて必要なことが網羅されており、関係者の皆様のご尽力が伺えます。  
各項目の末尾に以下の内容を追加することを提案いたします。

### ☆過疎地域におけるエネルギー・燃料確保対策

また、過疎地域こそ非常時対策としても多様なエネルギー・燃料の活用を考えるべきで  
菜種油などの廃油およびバージン油から精製する、軽油代替燃料のバイオディーゼル燃料(BDF)を  
比較的少量で足りる農機具などでの使用を習慣づけることやソーラーの普及と併せて蓄電機能と  
しての電気自動車の一定量確保でいざという時に備える意識づけが必要です。

### ☆2.緊急時エネルギー対策の推進

#### (1)公共施設等におけるエネルギー確保体制の整備促進

また、県内の防災拠点となる公共施設を小水力・小型の風力・太陽光発電と充実した蓄電設備と  
熱源を兼ね備えた総合的・統合的な再生可能なエネルギー自立のモデル施設として県民の理解促  
進、地域でのエネルギー自給の推進を図ります。

#### (2)地域のエネルギー確保体制の整備促進

また、農村部で畑に太陽光パネルを設置、作物栽培と電力供給の兼業で収益構造を強化して地域  
活性化につなげるとともに、電気自動車や蓄電設備の一定確保により非常時の電源自給体制を整  
備することを推進します。

#### (3) 家庭・事業所等の自立分散型エネルギーの導入促進

太陽光パネルを屋根に設置するだけでなく、マンションのベランダや日当たりの良い庭先などに  
少量のパネルを設置、持ち運び可能なポータブルな蓄電器と組み合わせた「小さな電源」を普及  
させることで電力自給と災害に強いまちづくりを進めます。  
またいざという時の蓄電機能としての電気自動車の導入を支援します。

